

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

住民交流会

●福島県いわき市●

団体名：四倉鎮魂、復興花火大会実行委員会

活動実施日：2018年8月16日

6年目となる四倉鎮魂・復興花火大会は、震災からの復興と、双葉郡からの移住者や、福島県復興公営住宅四ツ倉団地の皆さんとの共生を目的に開催しています。

当日は、いわき市民および避難住民あわせて約2万人もの見物人が交流と夏の夜のイベントを楽しみました。

会場では、高校生のフラダンスや、よさこい踊り、初めて参加した富岡町の「小浜風童太鼓」の演奏などが披露されました。



会場には交流ブースを設け、約80人の地区住民と避難者が同じテントで語り合いながら、お互いの理解と交流を深めることができました。

参加者の声 /

- ・被災地を離れ交流の少なかった住民と、しばらくぶりにひと時を楽しみました。
- ・同じ被災地の人たちと顔を合わせることができ、交流を楽しむことができました。
- ・今までは、自分たちも被災者の意識があったが、ふるさとを追われ、家族もバラバラになっている避難者の方のお話を聞き、境遇の違いを越えて、被災者としての相互理解・共生意識が生まれました。

寄付者へのメッセージ

被災者同士が、地域の垣根を越えて交流を楽しむことができました。本事業を通じて、これからも日常生活のなかで相互交流を深めていきます。